

(第1-1号様式)

(第1面)

産業廃棄物処理計画書

令和 6年 7月 1日

奈良県知事 殿

提出者

住 所 奈良県大和郡山市満願寺町444-3

氏 名 奈良県営水道管理者
奈良県知事 山下 真

(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 0743-54-5985

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項及び奈良県産業廃棄物処理計画作成指導要綱第5の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	奈良県水道局広域水道センター 桜井浄水場
事業場の所在地	奈良県桜井市初瀬3701
計画期間	令和6年4月1日～令和7年3月31日

当該事業場において現に行っている事業に関する事項

① 事業の種類	上水事業
② 事業の規模	総送水量 24,196,219 m ³ /年 (令和5年度)
③ 従業員数	6人
④ 産業廃棄物の一連の処理の工程	排泥(沈殿池、生物接触ろ過池) ↓ 排泥池 ↓ 濃縮槽 ↓ 無薬注加圧脱水機 ↓ 破碎

(日本工業規格 A列4番)

(第2面)

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項	
(管理体制図)	
水道局業務課 ↓ 広域水道センター所長 ↓ 桜井浄水場長(産業廃棄物処理施設技術管理者) ↓ 桜井浄水場浄水課長	

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度(令和5年度)実績】		
	産業廃棄物の種類	汚泥	
	排出量	13,588 t	t
	(これまでに実施した取組)		
特になし			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	汚泥	
	排出量	13,600 t	t
	(今後実施する予定の取組)		
特になし			

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)
特になし	
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)
特になし	

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状	【前年度（令和 5 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	汚泥	
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	1,224 t	t
	(これまでに実施した取組)		
特になし			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	汚泥	
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	1,700 t	t
	(今後実施する予定の取組)		
特になし			

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状	【前年度（令和 5 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	汚泥	
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量		t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	11,924 t	t
(これまでに実施した取組)			
特になし			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	汚泥	
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量		t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	11,900 t	t
(今後実施する予定の取組)			
特になし			

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状	【前年度（令和 5年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	汚泥	
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	汚泥	
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状	【前年度（令和 5年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	汚泥	
	全処理委託量	440 t	t
	優良認定処理業者への処理委託量	440 t	t
	再生利用業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
(これまでに実施した取組)			

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	汚泥	
	全処理委託量	t	t
	優良認定処理業者への 処理委託量	t	t
	再生利用業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		
※事務処理欄			